

国土交通省所管事業を対象とした
VFM（バリュー・フォー・マネー）簡易シミュレーション

第2次検討意見募集版

平成16年7月

国土交通省

国土交通省所管事業を対象とした VFM（バリュー・フォー・マネー）簡易シミュレーション 第2次検討

第1章 本報告書の概要	1
1.1 背景	1
1.2 目的	1
1.3 各章の概要	1
1.3.1 「第2章 VFMの把握とシミュレーションモデル」	1
(1) 第2次検討対象事業の特徴	1
(2) 「VFM」とは	2
(3) VFM算定の考え方	2
(4) VFMシミュレーションモデルの概要	2
(5) 前提条件の設定	2
1.3.2 「第3章 個別事業算定結果」	2
(1) 様式1：個別概要シート	3
(2) 様式2：事業内容シート	4
(3) 様式3-1、様式3-2：事業スキーム図	5
(4) 様式4：リスク分担	5
(5) 様式5：感度分析	6
(6) 様式6：事業のポイント	9
1.3.3 「参考」	10
第2章 VFMの把握とシミュレーションモデル	11
2.1 第2次検討対象事業の特徴	11
2.1.1 第2次検討対象事業の概要	11
2.1.2 第2次検討対象事業の分類	12
2.1.3 事業分類毎の特徴	14
2.2 「VFM」とPFI事業としての実施判断	16
2.2.1 「VFMに関するガイドライン」における整理	16
2.2.2 利用料金収入のあるPFI事業のVFM	19
(1) 利用料金収入が公的財政負担と相互補完的なPFI事業のVFM	19
(2) 利用料金収入のみがPFI事業者の収入である事業の有為性の判定	20
2.3 VFM算定の考え方	22
2.3.1 利用料金収入が公的財政負担と相互補完的なPFI事業における 公的財政負担の適切な設定	22

2.3.2	利用料金収入のみを収入とするPFI事業の取り扱い	23
2.4	VFM算定に当たっての留意点	23
(1)	利用料金収入の需要変動リスクの把握	23
(2)	適切な利用料金収入の設定	24
(3)	操業リスクの負担	24
2.5	VFMシミュレーションモデルの概要	26
2.5.1	VFMシミュレーションモデルのタイプ	26
2.5.2	第2次検討対象事業に使用したVFMシミュレーションモデルの特徴	26
2.5.3	本試算における事業性評価及びVFM達成の判断	27
2.6	前提条件の設定	28
2.6.1	PSC算定に反映している要素と反映していない要素	28
2.6.2	PFI事業のLCC算定に反映している要素と反映していない要素	30
2.6.3	その他の基本的な設定条件（共通項目）	35
第3章	個別事業算定結果	37
3.1	大規模グリーン・リサイクル事業	37
3.2	下水汚泥消化ガス発電事業	63
3.3	市街地再開発事業における仮設店舗整備事業	77
3.4	電線共同溝整備事業	91
3.5	河川マリーナ事業	105
3.6	都市公園における有料運動施設事業	119
3.7	旅客ターミナル施設（港湾）整備事業	133
3.8	地下高速鉄道整備事業	147
(参考)	付帯事業を考慮した場合の試算	161